第 92 号 令和 5 年 11 月 1 日
滝沢地域振興協議会 生活福祉部会

滝ちゃんのかわら版

JR 東日本公表データから大船渡線の利用状況、経営状況を探る
「大船渡線を、真滝駅を、利用しよう!!」 ＜真滝駅 100 周年シリーズ②＞

前91号では大船渡線を厳しい経営路線の一つとして紹介しました。本号では少し掘り下げ、JR 東日本が公表している 2022 年度のデータから見てみます。

線区別の輸送密度（平均通過人員）*1 を4,000人未満の 101 線区を公表しました。国土交通省は、利用者の少ないローカル線で輸送密度 1,000 人未満の路線は自治体との協議対象になるという目安を示していますが、55 線区あります。岩手県内に関係のある11線区を抜粋し、低い順からあげました。また、2021年度のデータですが、営業係数*2についてもあげました。

JR東日本輸送密度（岩手県内関係）1,000人未満 -低い順-

順位	路線名	キロ	線区（区間）	2022 年 度	2018 年 度	対2018 年度比	2021年度 営業係数
3	花輪線	32.1	荒屋新町～鹿角花輪	55人	86人	64.0%	12,471円/58人
4	山田線	92.2	上米内～宮古	64人	148人	43.2%	5,877円/61人
9	北上線	25.9	ほっとゆだ～横手	90人	134人	67.2%	5,859円/67人
17	大船渡線BRT	43.7	気仙沼～盛	183人	272人	67.3%	ー
22	山田線	9.9	盛岡～上米内	217人	360人	60.3%	1,658円/219人
26	八戸線	53.1	鮫～久慈	309人	493人	62.7%	2,422円/318人
27	花輪線	37.6	好摩～荒屋新町	346人	440人	78.6%	2,197円/348人
32	北上線	35.2	北上～ほっとゆだ	368人	442人	83.3%	3,205円/314人
35	釜石線	44.2	遠野～釜石	399人	586人	68.1%	2,487円/339人
41	大船渡線	62.0	一ノ関～気仙沼	572人	796人	71.9%	1,522円/545人
49	釜石線	46.0	花巻～遠野	739人	936人	81.8%	1,232円/644人

輸送密度*1（平均通過人員）

交通機関における1日1kmあたりの平均輸送量のことを指す。輸送密度は輸送規模の指標として用いられ、その算出方法は、対象が人の場合は人キロと呼んで「運んだ人数×運んだ距離」で計算する。

営業係数*2

100円の営業収入を得るのに、どれだけの営業費用を要するかを指す指数。主に鉄道路線やバス路線の経営状態を表す指標として使われる。100 円未満であれば黒字、超えれば赤字である。

東日本大震災以降の輸送密度（平均通過人員）を見ました。（右表）

公表の範囲で見ると、1997年度は1258人おり、2002年度は959人となっています。この前後辺りから1,000人を割る数字が見えてきます。このところ500人台で推移しています。

輸送密度（平均通過人員）
一ノ関～気仙沼

年度	輸送密度（人/日）
2012年度	946人
2013年度	976人
2014年度	907人
2015年度	891人
2016年度	838人
2017年度	836人
2018年度	796人
2019年度	754人
2020年度	514人
2021年度	545人
2022年度	572人

１０月１日は衣替えの時期ですが

毎年暑さ寒さの変わり目に季節にあった衣服に着替える習慣が定着化した衣替え。現在でも学校の制服などにこの習慣が残っている。しかし現代社会において地球温暖化等にともなう現在と以前の気温変化の違いなどで、衣替えが行われないでいるとのこと。自分の衣服を自分の意志で選び個性を自由に表現する文化とか年間を通して安い衣服が気軽に手に入ることを理由に使い捨て間隔によって、ワンシーズンで処分してしまうこと等、衣替えというものが時代の変化とともに、大きく変わってきているようだ。（Y.S）

第 92 号　令和 5 年 11 月 1 日
滝沢地域振興協議会 生活福祉部会

滝ちゃんのかわら版

東中、男子（優勝）・女子（準優勝）で県大会へ!!
～ 一関地方中学校総合体育大会・駅伝競技 ～

トップでテープを切る阿部晃大君！

東中は、9月11日に狐禅寺の市総合体育館周辺で行われた県予選を兼ねた大会で男女とも見事な成績を修め、9月下旬に花巻市で開かれる県大会に出場します。

県大会は9月29日に行われ、男女ともそれぞれ40チーム中28位でした。応援ありがとうございました。

岩手県一輪車競技会で入賞
7.30　菅原一華さん（滝小5年）

北上運動総合公園で開かれた県一輪車競技会レース部門で菅原一華さんは、猛暑にも負けず頑張り、400M 対抗リレーのメンバーとして3位に、スラームで4位に、それぞれ入賞しました。

来年こそ優勝できるよう抱負を語りました。

真滝幼稚園運動会　9.17
ともだちいっぱい　えがおいっぱい

4月に3園が統合し、初めての運動会。大勢の方々の応援を受けて、一生懸命取り組んだ子どもたち。友達と一緒に最後まで頑張りました。

1回戦大勝、2回戦惜敗　―滝沢弥栄スポ少―
岩手県学童軟式野球選手権大会　8.5-6

雫石町で開かれた大会（32チーム参加）で、滝沢弥栄スポーツ少年団は、初戦で紫波郡代表に投打かみ合い15対3で勝利、第2戦は八幡平市代表と見ごたえある試合となりましたが5対7で惜敗、目標の 2 勝にはもう少しのところでした。

9.18

高齢者宅訪問
滝沢地区福祉推進協

9.18

スコップ三味線
エンジョイライフ 8.5

一関夏まつりに参加し、大会を盛り上げたとして市長から表彰を受けました。

一関地方小学校陸上
9.20　-滝沢小-

キッチンカー　雨が降り出し売れぬ日に　豚汁沁みたよと言ってくれし客　米倉客雄

～ 明るく住みよい滝沢をつくろう ～